

第14回

Vascular Access 超音波研究会

2022年1月23日(日) 9:00-16:25

Web開催 (ZOOM)

参加費

2,000 円 (申込時にオンライン決済となります。)

※ご参加登録いただいた方は2022年6回開催予定の「VA エコー・ベーシックセミナー」もご視聴いただけます。

申込方法

下記 WEB サイトよりお申込みください。
QR コードからもお申込みページに進むことができます。

Vascular Access 超音波研究会

<http://www.vaultrasonic.com/>



【共催】

バスキュラーアクセス超音波研究会
キャノンメディカルシステムズ株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社

ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
富士フィルムメディカル株式会社
コニカミノルタジャパン株式会社

【協力】 アスリード株式会社

お問い合わせ

Mail: vaultrasonic2@gmail.com

9:00 9:05	開会のあいさつ：春口洋昭	
	ワークショップ1	VAの機能評価と形態評価を再考する 機能評価 1. 上腕動脈血流量測定の意味と根拠を考察する 2. エコーによるVA評価の標準化の課題～エコーのメーカー・機種間での違いについて～ 3. 機能評価の設定法を再確認する 4. 機能評価としてのRI、PSV、EDVの臨床的な意味を問う 形態評価 1. 不整形や扁平形の狭窄の評価法 2. 駆血による狭窄径の変化とその意味を考察する 3. PSVを用いた狭窄の評価法を考える
11:00 11:10	休憩	
	基調講演	エコーで中心静脈はどこまで描出できるのか 1. 具体的なアプローチ方法とプローブの選択 2. 中心静脈へのカテーテル挿入と術前エコーの有用性
11:50 12:00	休憩	
	スポンサード セミナー	エコーライブデモンストレーション <共催> キヤノンメディカルシステムズ株式会社
12:55 13:00	休憩	
	シンポジウム	エコーを用いてPTAのタイミングや適応を決めることは可能か 1. 再循環モデルと血流量からPTAの適応を考える 2. 狭窄病変とPTAの適応を考える 3. 臨床症状、理学所見とPTAの適応
14:10 14:15	休憩	
	症例検討	興味深い症例を提示し、参加者で討論します
15:15 15:20	休憩	
	ワークショップ2	職種別のVAエコーのかかわり方と教育法を考える 1. 臨床検査技師のVAエコーのかかわり方と教育法 2. 臨床工学技士のVAエコーのかかわり方と教育法 3. 透析看護師のVAのかかわり方と教育法
16:20 16:25	閉会のあいさつ：春口洋昭	

申込方法

下記WEBサイトよりお申込みください。
QRコードからもお申込みページに進むことができます。

Vascular Access 超音波研究会

<http://www.vaultrasonic.com/>

